

MB-1100

集成材ラミナー用（薄物）1ch 縦送り式マイクロ波含水率計



集成材ラミナー用（薄物）1ch 縦送り式マイクロ波含水率計

私どものマイクロ波含水率測定は材を横流し式で測定しておりました。これは製材特にスギ材が芯に含水をためやすい性質から水分傾斜を測定しなければ含水を測定できないからでした。

しかし、ラミナー等のように薄い材でも工場が多く使用されていたのには、縦送り方式と違い場所を占有しないで設置が可能になっていたからです。

しかし、縦流しで簡単に1chで計れないか、との要望を聴いておりました。

そこで当社ではうす材（ラミナー材等）に限り簡易型で対コストに優れたマイクロ波装置を新たに開発しました。

赤いラッパでおなじみのエーティーエーをぜひご採用いただき木材の含水管理にお役立ていただけますようお願い申し上げます。

◆MB-3100 と MB1100 の違い

水分傾斜を考えなければならない材と必要のない材を棲み分けました。

ラミナー材は水分傾斜がほとんど無くなっているため1chでも測定が出来る。

なぜなら、薄い材のため6面からの水分発散がしやすい。細胞壁に取り付いている水分が薄くカットされているため乾燥機内では製材に比べ全体に熱の伝搬がし易く、均一に蒸発が起きやすい。

**ドーンとMB-3100より
30%コストダウン!!**

◆ラミナー材の含水率表示

MB-3100 含水計では含水表示を大きく出しておりました。

しかし、ラミナー材は生産性が大きなファクターです。表示を確認している暇がありません。

コストパフォーマンス追及に大型の表示機を外し小さくもカラー表示器にし、さらにデータはUSBメモリーにストックPCで確認する方法としました。

MSR 機等ラミナーの高速縦流しで送られるため含水補正もできるようになっております。

。